

町立三春病院ニュース

●●放射線科の仕事について●●

エックス線、いわゆるレントゲンを用いて体の内部の様子を観察し、病気の発見や進行度の評価を行います。

三春病院では、放射線技師2名で業務を行っています。

主な設置検査機器として下記のものがあります。

- ① X線単純撮影装置 ② マルチスライスCT装置 ③ X線テレビ装置 ④ 乳房撮影装置
⑤ 病棟ベッドサイド用撮影装置 ⑥ 骨密度測定装置

◆ 主な設置機器の説明

【乳房撮影装置】

乳がん検診では、不可欠なマンモグラフィの撮影を行います。

マンモグラフィ認定放射線技師が撮影にあたっています。

【マルチスライスCT装置】

身体の断面を連続して撮影し、病気の状態、大きさ、形態などを見ることができます。

当院のCT装置は、1回の撮影で同時に複数の輪切り像が得られる最新マルチスライスCTスキャナーです。

【X線単純撮影装置】

X線単純撮影は症状に応じて、まず第一に行われる検査です。

X線を使用して胸部・腹部・骨などの撮影を行います。



乳房撮影装置



マルチスライスCT装置

○○遠隔画像診断について○○

三春病院放射線科と星総合病院放射線科は、専用の光回線で結ばれています。

三春病院で撮影された画像は、この専用回線を利用して星総合病院に送られ、放射線科専門医が読影します。

迅速な診断や治療に役立ち、緊急を要する検査にも対応することができます。



X線単純撮影装置

がっさい教授の 家庭医療だより



三春町のみなさん、お元気ですか。★11月。だいぶ寒くなってきましたね。今年はどうな冬になるのでしょうか。たくさん雪が降るのでしょうか。★先月末に奥会津の山に登りました。紅葉もきれいでしたが、主目的はキノコ狩り。ところが何と、山にはキノコがほとんど生えていませんでした(!)。その山里で生まれ育った超ベテランガイドのKさんに案内してもらったのですが、例年見渡す限りキノコにおおわれているはずのKさんお気に入りの沢にさえキノコのキの字も無くて、「こんなにキノコが生えてないのは生まれて初めてだ」とKさんも驚いていました。★理由はよくわかりません。聞くところによると、「今どきの人」の多くが採取した山菜やキノコをビニールの袋に入れて持ち帰るので、草の種やキノコの胞子が途中で落ちることがなくなったそうです。昔は竹細工の籠などに収穫したものをに入れて山を降りて来たので、その途中でいい具合の振動で籠の隙間から種や胞子が落ちたのですね。その結果、採取しても次の世代の生命が山に残ったのですが、今はそういうことがなくなって来たというのです。★最近では中高年の山歩きがちょっとしたブームで(私もその仲間ですが)、どこのハイキングコースも年配の人たちでにぎわっています。でも知らず知らず自然の生態系を乱しているのかもしれない。人間の側からだけ見た「エコ」ではいけないのでしょうか。

【福島県立医科大学医学部 地域・家庭医療部 教授 葛西龍樹】